

注目！ まちの話題



卒業証書授与式
希望を胸に新たな生活へ

市内9中学校で3月10日に、市内23小学校で3月22日に卒業式が行われました。小学生1,316人、中学生1,224人が義務教育課程を修了し、大きな希望を抱いて飛び立ちました。

式典では、卒業生からお世話になった先生やお父さん、お母さんへの感謝の気持ちと母校を守る後輩たちへのエールが送られました。

学校で過ごした楽しい思い出を胸に、今月から始まる新たな生活も、みんなで助け合い、笑顔で突き進んでください。



▲三和中学校では130人の生徒が巣立ちました。いっぱい詰まった思い出を胸にがんばってください



災害協定締結式
避難所等の環境向上に努めます



▲市と協定を結んだ監物孝子代表取締役と監物祐三専務取締役

2月27日、市と株式会社ユーケン(仁連)は、「災害時における仮設トイレの設置に関する協定」を締結しました。地震や風水害等の大規模な災害が発生した場合、市の要請に基づいて仮設トイレを優先的に運搬し、避難所や防災拠点に速やかに設置することが可能になります。

災害発生時に多くの人々が身を寄せる避難所では、避難者の体調と衛生環境の悪化を防ぐことは重要な課題の一つです。市内事業所との協力・連携により、衛生面・健康面で市民の皆さんをサポートします。



日ごろの訓練の成果を再確認
古河市消防春季点検式



▲団員たちの機敏な動きから、地域を守る頼もしさが伝わってきました

2月26日、中央運動公園で古河市消防春季点検式が行われました。消防団員426人が一堂に会し、服装や姿勢などの通常点検や消防ポンプ自動車の機械器具点検、一斉放水などを実施。きびきびと規律のとれた消防団員の姿からは、「地域の安全安心を自分たちで守る」という強い決意が感じられました。

また、古河鳶一番組などによる伝統の「まとい振り、はしご乗り、木遣り歌」や、三田幼稚園の幼年消防隊による「防火の誓い」が点検式に華を添え、見物客から大きな拍手と歓声があがりました。